

承認番号	No. 4087
研究課題名	各種病態に伴う体液中・組織中のプロラクチン動態と新規生理学的意義の解明
研究の意義・目的	臨床医学的一般事項として、下垂体前葉から分泌されるプロラクチンはドパミン拮抗薬的作用により分泌が亢進し、高プロラクチン血症になることが知られている。さらに、低酸素などのストレスにより分泌が亢進するとの報告もある。また、プロラクチンには乳汁分泌や浸透圧調整などの作用があることが既に報告されているが、その他の作用については未だ不明なことが多い。そこで、本研究では薬物作用や低酸素状態などの法医学分野におけるあらゆる病態によるプロラクチン新規作用機序について解明することを目的とする。
研究期間	承認後 ～ 2027年3月31日
研究対象者の範囲	大阪公立大学法医学教室において実施された法医解剖例 (対象期間：2010年1月1日～2026年3月31日)
利用又は提供する試料・情報の項目	法医解剖で採取され、保存された組織・血液
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input checked="" type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	大阪公立大学大学院医学研究科法医学教室 研究責任者：石川隆紀
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/legalmed/
研究成果を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する。
試料・情報の提供方法	該当なし
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	石川隆紀
拒否機会の保障	本研究の御遺族の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。
拒否を受け付ける方法	E-mail: gr-med-legalmed@omu.ac.jp TEL: 06-6645-3767 FAX: 06-6634-3871